

授業科目 作業療法倫理学

【担当教員名】 岩崎 テル子	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

チーム医療に関わる専門職としての倫理的ジレンマとは何かを理解し、適切な対処法について事例を通して学ぶ。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 事例検討から導き出される倫理原理について説明できる。
2. 現代医療倫理とその背景
3. インフォームド・コンセントとは
4. チーム医療の倫理と倫理綱領
5. 事例検討を通してみる倫理的ジレンマ

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	倫理とは、倫理的ジレンマとは、事例と原理とは、対象者の権利と義務、専門職の義務	1	講義、討論
2	人格の尊重、公共の福祉、対話と参加、倫理原理の実践、倫理観の歴史的変遷	2	講義、討論
3	インフォームド・コンセントとは	3	講義、討論
4	チーム医療の倫理と倫理綱領	4	講義、討論
5	事例検討：①クライアントと保健・医療従事者	5	討議
6	事例検討：②チームメンバー間のジレンマ	6	討議
7	事例検討：③保健・医療従事者と医師との関係	7	討議

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	医療・保険専門職の倫理テキスト、砂屋敷忠他編、			医療科学社、2415円。
参考書				
その他の資料				
【評価方法】		【履修上の留意点】		
1. 出席点 5 %		1. 自ら考え他人に意見を伝えられるよう努力する。		
2. 討議への参加 20 %		2. マスメディアが伝える専門職の倫理問題を収集して発表する。		
3. 期末試験 75 %				